十月五日　夕刊

日刊紙ハ日曜祭日ハ休刊
郵税十五錢一部二錢
廣告料　一行四十錢
場所指定　二十錢增
發行兼編輯印刷人　牛谷政吉
發行所　福島縣平市大町二三
新いわき新聞社

皇軍二萬三千七百の将兵を慰むる石城梨

神田市場中央青果の發送に撰まれて今五日送荷

支那事變に奮戰する皇軍の喝を慰むるには果樹が最も適品で去る頃まで西瓜に此の喜びを向けられてゐたが即今では梨が最も應はしいものとして石城地方と多年取引を續けてゐる東京神田市場の「東」印と中央青果卸賣株式會社では特に石城梨「早生赤」を撰み郡農會の手を經て今五日内郷果樹組合から同社宛發送したが同品は明六日着荷直ちに目的地に贈られる筈で八噸一車三百六十五箱の皇軍を慰むる梨は一箱六十乃至七十二個の中粒揃へであるから六十五個平均として二万三千七百二十五個を算し一個づゝとせば其の數の將兵にゆき渡る譯で勇士の口に上る石城梨の幸運を地元では食する皇軍共々の喜びを以て送荷した

軍事後援會の寄附

累計一萬八百六十四圓

平市軍事後援會の資金寄附は最初の目標一萬圓を超えて尚ほ特志家の義金を續けられる一方に於て各區の振當て寄附が豫想以上の熱誠を迎ひてゐるが昨四日の現在に鎌田町から百七十四圓二十錢の寄附納入左記があつたので累計額一萬八百六十四圓六十二錢に達した

【鎌田町百七十四圓二十錢】三十圓岡田千藏　二十三圓五十錢草野七五三之助　二十一圓長谷川德代　二十圓金成忠義　十六圓五十錢阿部治作　十六圓横山謙　八圓九十錢白土助次郎　五圓六十錢丸山德次郎　九圓五十錢金成國雅　五圓高田清二　猪狩商店　四圓五十錢根本忠吉　三圓六十錢青木捨吉　三圓五十錢小野新平　三圓二十錢鈴木定一　二圓八十錢高木保次郎

豐間國防婦人會結成式

二日同村小學校で

會員三百八十餘名

石城郡豐間村では去る二日國防婦人會の結成式を同村小學校に於て擧行、重大なる時局に直面し誓つて銃後の護りを完全にすべく宣言及び軍人並に其の遺家族慰問を初め時局に即應する銃後人の大決心を決議して散會したが會員は三百八十名で會長以下役員は左記の如くである

會長鈴木藤治郎　副會長大塚秀子　鈴木ふゐ　志賀うめ　比佐なか（以上）

商業講演と映画會

十一日聚樂館で

縣主催の商業組合講演會を映畫會は來る十一日午後六時から平市聚樂館に於て催されるが右は現在の經濟情勢と時局に鑑み中小商業者問題並びに振興の對策を緊要時として開催されるので講師は福島高等商業教授田中三郎氏、演題は「中小商業者問題」映畫は「協力の光」その他である尚ほ同會には實際商業に從事する青年以上の當業及び商業學校生徒並びに中學以上の學生の外は絶對に入場を謝絶する由である

鑄物職工の窃盗此の故買も佐藤

鑄掛職上りの古物商を廻り再び被害地に舞戻る

平丁六丁目佐藤鑄物工場主佐藤次郎（四三）が市水道の鐵管泥から職物故買を發覺その筋に檢擧されたことは屢報の如くであるが右關係犯人を取調べの結果更に別口の賍物故買を暴露した此の新しい窃盗犯人は市内字新川町郵便局裏手の佐藤鑄物工場佐藤さわ方の職工泉八郎（二七）及び鈴木俊之助（二九）假名で本年六月頃から前後約四十回に亘つて主家のほう金三、四十貫價百五十圓を窃取し同工場傍らの愛谷江筋の流れの中に放り込んで置き豫ねて腰合せゐる石城郡好間村の下好間字大舘の古物商鈴木文三郎（五三）同妻たね（四三）及び同人伜藤一郎（二七）に搬はせて賣却金にかへてゐたもので情を知る文三郎一家は該賍品が手に入ると鑄掛職上りである同人等は直ちに自家に備える小溶鑄爐をもつて溶かし形を變へて前記佐藤次郎に情を明かして處分してゐたもので職工の泉と鈴木は賍品を賣つた金で遊興に浸つてゐたと

常識講座

メディーヴアルは中世のことだ、メディーヴアルズムと云へば中古の氣風、中世主義の意でメディアムなら論理學上に於て云ふ媒介物とか中間物とか中名辭とか云つた類のもの、

從軍志望の熱願

火の出る樣な血書

石城郡四倉町の新町吉田字之次郎氏七男七郎（二四）君は現在宮城縣鹽釜町仲の島で海産物商を營んでゐるが支那事變に職ふ皇軍の勞苦に自らも從軍の念を押へ難く此の同町役場を通じて福島聯隊區司令官宛に出征願の血書を認め自分等には男子六人の兄弟ありながら一人の軍人も出て居らぬのは一家の不名譽であることに堪えない私は去る十年の檢査に尺足らずで不合格となつたが其の後幾分身長も伸び身体は強健でどんな勞役にも耐へ得る自信がある是非この際國防の第一線に使つて下さいと溢るゝ赤誠を示したもので司令部でも出來ることなら此の出願を容れてやりたいがと云はれてゐる由

収獲減と價格安で石城梨の減收甚大

尠くも四、五萬圓に上らう

石城梨の大部分を占むる長十郎種は廿世紀と共に終期に近づき目下早生赤の出廻り期であるが果樹組合聯合會から出荷されたものは二十餘車で例年に比すれば大減少であることれに反して部落單位組合の共同出荷が割合に多く聯合會の移送に合せる總量四十車を超えてゐるがこれも昨年に較べては著しい減少であつた右の激減は作柄が悪く約三割方の減收と見られるものに地元消費が逐年增加しつゝある一方に於ては近距離な茨城方面には年々トラック輸送が殖えてゐる關係もあるが減收の割合に相場が安く從來風味を謳はれた廿世紀の如きは東都市場に好まれず長十郎より下値に落ちて取引される實況で今年の中央送りは一箱平均一圓七十錢位に當る模樣であるが減收と價格安の兩撃に遭つた今年の收入減は少なくとも四五萬圓に上るであらうと

是でこそ日本少年

兄の應召に新聞給料を國防献金

石城郡植田小學校高二生大平勉君は實兄進君が應召奮戰してゐる思ひを身に入れて町内小宮山新聞店の配達を自ら希望し毎朝四時に床を蹴つて隣地昭和人絹の配達に勵んでゐるが得たる給料十圓を國防費に充てゝ下さいと去る一日鈴木校長の許に差出したので右の奮勵に登校を一回も遲れたことのない健氣さなど學校では職員生徒を擧げて此の美行をば絶讃感激してゐる

平第一小學校の秋季運動會

平第一小學校では今五日同校庭に於て秋季運動會を開催午前八時から競技には入つたが終日の曇天却つて兒童の動作に喜ばれ堪をなす觀衆に非常な盛況で終了した

町村衛生主任會

平署管下各町村衛生主任會は明後七日午後一時から同署會議室に於て開催銃後の護りをより固くする健康增進及び防疫その他の協議をなすと

工場關係懇談會

平署では來る十三日午後一時管下工場關係者を會議室に招集し忽那工場課出席懇談會を開いて從業員の對遇その他時局に就て申合せをなすと

防空演習施行懇談

今十月一日から施行の防空法と今秋行はれ樣とする本縣下の防空演習計畫につき昨四日午後一時から平署會議室に於て中村警中配屬將校を中心に石城郡在郷軍人聯合分會長、同町村長支會長、平市長及び市内各團体幹部並びに平署關係者を會して研究懇談會を催し同三時過ぎ散會した

四倉市場繭況

平均四三圓一〇

四倉繭市場昨四日の出廻りは二千五十貫で左記相場を以て取引されたが茲二、三日が出荷の盛期であらうと

最高四五圓　最低三七圓
平均四三圓一〇錢

農村工業の指導（3）

……全面的の進出に……指導機關の大强化

同所に於ては今十二年度に於て更に次の如き新しい事業を實行しつゝありて其の販路は遠く海外方面にまで及んでゐる

◇倉庫の設置、冷藏設備のある倉庫を借入れ販賣品を一時格納し大口需要者の注文に即應する

◇商品見本陳列所設置、丸ビル及び横濱商工奬勵館の豫定

◇販路調査開拓、内地外地における重要都市にその需給、集散の狀況を調査し配給の合理化をはかる必要から内地及び朝鮮、滿州における主要都市につき調査し地方關係者を集め取引懇談會を開き新販路を求める

◇生産販賣指導規格統一、包裝荷造り方法その他必要なる協議會、講習會を開き品質の向上、價格の調整などをする、規格統一はすでに「たけのこ」、甘藷、澱粉、洋梨、櫻桃、「なめこ」、油について實行し、今後秋蔬菜、果物などに手をつける豫定である

東北六縣物産販賣所

東北六縣物産販賣所は去る六月に店開きをしたるばかりであるがこれは東北振興事業の一つで主として六縣物産の即賣會、見本市などを備し各縣の中央斡旋所を指導する筈である。

…完り…

日赤救護班

勇途の便

（5）　大森班長から

（前文省略）一同相變らず元氣旺盛に候、昨日かの新聞に高等學校の入學試驗は學校の成績も良好にするやうお話下され度候、管波さんは時々御訪問下される由、四倉に宛て書面差出す可く候、子供等の健康に留意すること、戸締り大切、火の用心のこと、小供の教育は他人にたよらぬこと、昨日は廢島神社に參拜、武運長久を祈り候、實に天下の三景の一（二十四日自家へ廢島にて）

拜啓出發の際は御芳情に預り厚く御禮申上候、その後も元氣旺盛、不日彼の地へ出動すべく準備中に有之候、到るところ歡迎されるので益々明朗に相成り申候、一昨日は武運長久祈願の爲め厳島神社に參拜致し候（廿五日M〇氏へ

今晩は北東の風、曇小雨
明日は北東の風、曇後晴
（小名濱測候所）

御誂ひも既製品も
高島屋洋服店
平二電三六六

松毛虫から肥料と藥

（下）

これはまた妙案　古川營林署の計畫

次には此の粉末をしぼると油が出る、これが造血、強壯劑として素晴らしい効果があるとされ不老長生藥とさへ呼ばれてゐる程である、製造の用意に器具機械費として金のかるものは前記剔除ぎの金網だけであるがこれは同地の營林署に於て準備し地元の森林青年義勇隊に貸し與へ義勇隊の各團が松毛虫を捕獲して肥料を製造し之れを自家用に供しまたは販賣すると云ふ仕組みであつて地方經濟にも寄與するところが多からうと期待されてゐる、右について計畫の古川營林署長は次のやうに語つてゐる、

數年前から岩手縣より移入して來たらしい當署管内の官行造林の一割餘の四百五十町歩が食ひ荒されてゐる有樣で何んとか退治したいと考へた末に思ひついたのが今回の轉禍爲福の方法である、何しろ澤山居るのであるから一日に一石や二石採るのはわけのないことで植林保護と地方經濟寄與と云ふどちらにも得な計畫であるから明年はやつて見るつもりであると（完り）

正確なる計量器指定販賣
体温計（各種）
寒暖計
平市五丁目角　山野邊藥局

デーリーサービス

日割	品目	定價	品目	定價
月	カツレツ	三〇	チキンライス	三五
火	ポークチャップ	三五	カツ丼 親子丼	三〇 三〇
水	エビフライ	三五	ハヤシライス	三〇
木	メンチボール	三五	オムライス	三〇
金	コロッケ 蝦フライ	三〇 三〇	ハムライス	三〇
土	ビーフテキ	三五	カレーライス	三〇
日	〃 ランチA 〃 ランチB	四〇 六〇	以上の一割引にて差上ます	

特にマルトモのランチは…

材料のおまかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出來ますので御華客樣からいつも御好評を戴いて居ります

御來店御召上りの時も御來客樣用仕出し等總べて御値段を御示し下さつておまかせ願へますれば季節〳〵の材料で美味快適なものを調理進上出來ますので之また非常に御好評で御座います

RESTAURANT MARUTOMO
マルトモ食堂　平市停車場通　電話一二三

油問屋
關内油店
平市　電話長16
ガソリン　モビール油　日本石油株式會社
特約販賣
支店　郡山市驛前通　電話長三二八
支店　茨城縣陸本驛前　電話長平潟七三
油槽出張所　平町四丁目　郵便局前

病室增築、手術室完備
産科　醫學博士
婦人科　五十嵐雄二
平市新川町『電話三六九番』

診療科目
一、齒科、一般
保存科、補綴科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町（松月堂向ひ）
院長　日本齒科醫學士　中野惠次
日本齒科醫學士　西川誠
中野齒科醫院
電話五〇九番

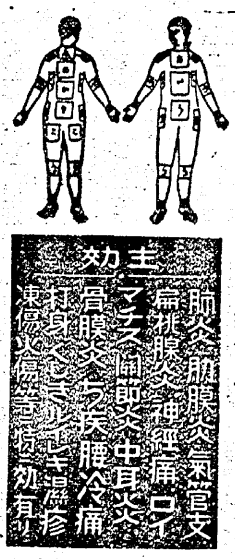
愈々防寒具の御用意を！
秋＝冬＝秋
大人…子供　帽子
新柄　毛糸服
實用　毛シャツ
豐富陳列　綿製品
にツルヤ
平四・電一四〇

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平市田町　電話五一三番
高久病院
院長　醫學士　高久忠

晝夜診療
北川外科
〔血液檢査毎日〕
イッデモ入院デキマス
平市新川町二七（電四六四）
醫學博士　北川芳夫
技師　三浦常保
外科一般
レントゲン科
内臓外科
泌尿器科

産婦人科
外科　院長　木村寅次郎
藥局　醫學博士　内本宗八
藥劑師　大岩俊雄
平市新川町九一
入院隨意
病室完備
電話一六四番
木村病院

スペインG•H•N元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒　1•10
婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（平2）　西村屋藥舗　（電3）

漢方はりくすり

醫學治療法には種種弊害の恐れも多く即に對作用も無く効力本位をモットーとする漢藥生公藥のみ調製せる効果藥にしてこれに必らず「甘味」本藥は漢方食藥のみ調製せる効果藥にしてこれに必らず「甘味」味共に良く練合ネル布に伸して使用するのです一回〳〵と其の効力があらわれ非常に使用する事に付てはありあいの有る食藥です詳細は使用法にあり。赤地に黑の文字で生公藥とおいた處の立て有るお店が特約販賣所です。（他に漢方藥も生公藥と名付しておきの了まい）
肺炎、腹膜炎、氣管支、扁桃腺炎、神經痛、ロイマチス、關節炎、中耳炎、効、眉膜炎、ち疾、腰冷痛、打身くじき、凍傷、火傷、疹、効有り
時間は時間を惜の方は本舗驛前店に下さい
私の家の発明からも得た良く効く藥はこれです
定價　四〇瓦入　五十錢　八〇瓦入　九十五錢　四〇瓦五袋入　二圓廿錢　四〇瓦十袋入　四圓
平市五丁目角　山野邊藥局

『看護見習募集』
明盲堂眼科醫院（電話六六九）
平田町（三丁目裏川岸通）
入院應需（自炊の便あり）

書籍　公債　両替　金融
多田井質店
平市大工町　電話五九一番